

令和 8年 9月18日
熊本河川国道事務所

国道3号から地域へエール ～地元応援横断幕を設置しました～

熊本河川国道事務所が管理する一般国道3号の横断歩道橋に地元応援横断幕が設置されました。

この横断幕は令和8年熊本地震からの復旧・復興に尽力する地域の建設業者をはじめ、地域で暮らす皆さまへ感謝とエールを届けたいとの思いから、熊本県建設業協会青年部が令和8年9月17日に設置したものです。

また、翌日の9月18日には、地域資源の魅力発信や地域活性化に取り組む「しらぬひ風景海道」においても、地域を元気づけたいとの思いから、同横断歩道橋に応援横断幕が設置されました。

熊本県建設業協会青年部及びしらぬひ風景海道による取組を通じて、地域を応援する輪が広がっています。

熊本河川国道事務所では、このような地域の皆さまによる応援の輪がさらに広がることを期待するとともに、熊本県建設業協会青年部やしらぬひ風景海道をはじめとする地域の皆さまと力を合わせながら、一日も早い復旧・復興と地域のさらなる発展に向けて、引き続き国道3号の整備・管理に取り組んでまいります。



<問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所



技術副所長	てらおか 寺岡	たけひこ 岳彦
道路管理第一課長	やまだ 山田	たけし 武司

〒861-8029 熊本県熊本市東区西原1丁目12番1号 電話：096-382-1111（代表）

横断幕設置状況(建設業協会青年部)



横断幕設置状況(しらぬひ風景海道)



『しらぬひ風景海道』とは

- 日本風景街道とは、住民、NPO、企業など地域が主体となって行政と連携しながら、道を舞台に地域ならではの風景や自然、歴史、文化などの資源を活かした「美しい国土景観の形成」や「地域活性化への寄与」、「観光振興への寄与」に関する取り組みです。
- しらぬひ風景海道とは日本風景街道のルートとして新しく登録されたルートです。

■『しらぬひ風景海道』の概要

活動範囲

熊本県南に位置する4市3町からなる広域ルート
(宇土市、宇城市、八代市、水俣市、
氷川町、芦北町、津奈木町)

中心となる道路

国道3号、国道57号、国道266号

地域資源

宇土・宇城地域、
八代地域、
芦北・水俣地域
に複数有り

実施予定の活動内容

①地域活性化

地域のつながり、
地域とのつながり、をつくる

②観光振興

たのしくかたる
仕かけをつくる

③美しい国土景観の形成

美しいしらぬひの
風景をつくる

次世代育成・元気な地域づくり



水俣高校の生徒と連携し探求学習による観光のモデルコースを作成

フットパス・ウォーキング



フットパスコースを活用し、地域の魅力を発信

美化・清掃活動



国道3号での花植・清掃活動の様子



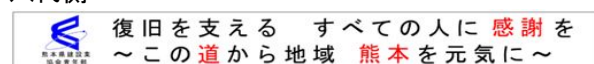
応援横断幕設置箇所(国道3号 宇土市～八代市)



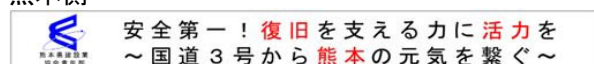
※横断幕は歩道橋の上り側(八代側)・下り側(熊本側)両面に設置しております。

①松原歩道橋(宇土市)

八代側



熊本側

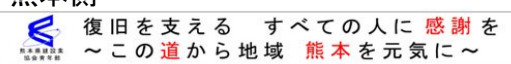


④宮地ほほえみ歩道橋(八代市)

八代側

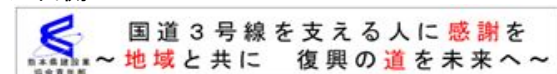


熊本側

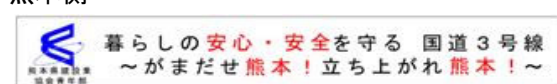


②ひのきみ歩道橋(氷川町)

八代側



熊本側

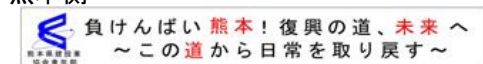


③桜歩道橋(氷川町)

八代側



熊本側



⑤萩原歩道橋(八代市)

八代側



熊本側



⑥本野歩道橋(八代市)

八代側



熊本側

